**テーマ：アフターコロナの学校現場でのオンラインの活用について**

**次の項目に重点を置いて意見文を読み、指摘や疑問を付箋で貼って伝えよう！**

**あえて「批判的」視点で読んでみよう。**

評価項目

１：テーマとのずれがなく、意見が明確か。

２：事実を根拠にした意見か。

**①自分の意見**

変化に着目！コロナ前は？

コロナ中は？コロナ後は？

評価項目

１：妥当性・客観性のある事実か。

２：意見の根拠となる事実か。

**②　①の意見の根拠となる事実**

なぜ②のような状態に変化するに至ったのだろう？

評価項目

１：妥当性・客観性のある内容か。

２：②の事実とのつながりは明確か。

**③　事実に関する背景**

「書く」―問いを生む　☆書いた原稿用紙の写真を貼り付けよう！

**1ページ目**

「書く」―問いを生む　☆書いた原稿用紙の写真を貼り付けよう！

**２ページ目**

「書く」―問いを生む

**推敲：読み手の疑問から自分自身の中にも「新たな問い」を生んでみよう。**

**テーマ：アフターコロナの学校現場でのオンラインの活用について**

**①自分の意見**

評価項目

　１：テーマとのずれがなく、意見が明確か。

　２：事実を根拠にした意見か。

評価を元に調べ直したり、補強してみたりしよう！

分かりやすくするために１ページ目の欄に貼ってある付箋をこのページにコピーしても〇！

「書く」―問いを生む

**推敲：読み手の疑問から自分自身の中にも「新たな問い」を生んでみよう。**

評価項目

　１：妥当性・客観性のある事実か。

　２：意見の根拠となる事実か。

**テーマ：アフターコロナの学校現場でのオンラインの活用について**

**②　①の意見の根拠となる事実**

評価を元に調べ直したり、補強してみたりしよう！

分かりやすくするために評価の欄に貼ってある付箋をこのページにコピーしても〇！

「書く」―問いを生む

**推敲：読み手の疑問から自分自身の中にも「新たな問い」を生んでみよう。**

**テーマ：アフターコロナの学校現場でのオンラインの活用について**

**③　事実に関する背景**

評価項目

　１：妥当性・客観性のある内容か。

　２：②の事実とのつながりは明確か。

評価を元に調べ直したり、補強してみたりしよう！

分かりやすくするために評価の欄に貼ってある付箋をこのページにコピーしても〇！

「書く」―問いを生む　☆書いた原稿用紙の写真を貼り付けよう！

**推敲後**

**1ページ目**

「書く」―問いを生む　☆書いた原稿用紙の写真を貼り付けよう！

**推敲後**

**２ページ目**

評価　３：一回目よりかなり改善されており、書き直す必要がない状態（最初から書き直す必要がない場合も）

　　　２：一回目よりも改善されているが、もう少し書き直せる部分（もう少し掘り下げられる部分）がある状態

　　　１：一回目からあまり改善されておらず、書き直す（調べ直す）必要がある状態

自己評価

　・意見に関して

①テーマとのずれがなく、意見が明確か。　　（　３　　　　２　　　　１　）

②事実を根拠にした意見か。　　　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

・事実に関して

①妥当性・客観性のある事実か。　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

②意見の根拠となる事実か。　　　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

　・事実の背景に関して

①妥当性・客観性のある内容か。　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

②事実とのつながりは明確か。　　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

【推敲前と比べて工夫した点・改善した点】

評価者（　　　　　　　　　　　　　　　　）

　・意見に関して

①テーマとのずれがなく、意見が明確か。　　（　３　　　　２　　　　１　）

②事実を根拠にした意見か。　　　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

・事実に関して

①妥当性・客観性のある事実か。　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

②意見の根拠となる事実か。　　　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

　・事実の背景に関して

①妥当性・客観性のある内容か。　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

②事実とのつながりは明確か。　　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

【読んだ感想（内容に関する自分の意見でも可）】

評価　３：一回目よりかなり改善されており、書き直す必要がない状態（最初から書き直す必要がない場合も）

　　　２：一回目よりも改善されているが、もう少し書き直せる部分（もう少し掘り下げられる部分）がある状態

　　　１：一回目からあまり改善されておらず、書き直す（調べ直す）必要がある状態

評価者（　　　　　　　　　　　　　　　　）

　・意見に関して

①テーマとのずれがなく、意見が明確か。　　（　３　　　　２　　　　１　）

②事実を根拠にした意見か。　　　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

・事実に関して

①妥当性・客観性のある事実か。　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

②意見の根拠となる事実か。　　　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

　・事実の背景に関して

①妥当性・客観性のある内容か。　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

②事実とのつながりは明確か。　　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

【読んだ感想（内容に関する自分の意見でも可）】

評価者（　　　　　　　　　　　　　　　　）

　・意見に関して

①テーマとのずれがなく、意見が明確か。　　（　３　　　　２　　　　１　）

②事実を根拠にした意見か。　　　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

・事実に関して

①妥当性・客観性のある事実か。　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

②意見の根拠となる事実か。　　　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

　・事実の背景に関して

①妥当性・客観性のある内容か。　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

②事実とのつながりは明確か。　　　　　　　（　３　　　　２　　　　１　）

【読んだ感想（内容に関する自分の意見でも可）】

「書く」―問いを生む

単元全体を振り返って

①意見文を書く際には客観性・妥当性をもった事実を用いることの重要性が理解できた。

評価　３：そう思う　　　＋　今後意見文を書くときに今回の学びを活用して一人で書くことができる状態

　　　２：そう思う　　　＋　新たに意見文を書くとなったら一人でできるかは不安な状態

　　　１：そう思わない　＋　もう一回書いてもできる気がしない

（　３　　　　２　　　　１　）

②推敲をする際には批判的思考で多面的・多角的に読み直すことで「新たな問い」が生まれ、

より深い文章になることが実感できた。

（　３　　　　２　　　　１　）

　　③グループワークなどを活用した推敲を行ったことで一回目の意見文よりも二回目の意見文

の方が読んでいる人を納得させられるような文章になったと思う。

（　３　　　　２　　　　１　）

単元を通して学んだこと・感想